

## 接遇システム導入業務に係るプロポーザル審査基準表

審査項目		参考とする書類など	着眼点	配点
事業者の能力	(1) 会社の遂行能力	【様式2-3】事業者概要調書	・適切に遂行する能力の見込み	5
提案内容	(2) 機能性	・企画提案書（任意様式）	・仕様書の機能要件を備えているか ・仕様書の機能要件を超える提案があるか	20
	(3) 会話の質 （クオリティ）	・企画提案時に実演 （デモンストレーション）	・利用者からの問い合わせに対し、適切に回答しているか	30
	(4) 職員の操作性	・企画提案書（任意様式）	・職員が管理しやすい工夫がされているか	10
	(5) 将来性、拡張性	・企画提案書（任意様式）	・想定している市民環境部市民課以外の業務にも活用することができるか	10
	業務の 確実性	(6) スケジュール	・実施スケジュール （任意様式）	・令和8年3月16日までに稼働できるか
コスト性	(7) 初期費用の妥当性	・見積書及び見積内訳書 （任意様式）	・示した予算額の範囲内か ・適正に費用が計上されているか	5
	運用費用の妥当性	・見積書及び見積内訳書 （任意様式）	・導入後のランニングコストは妥当か	15
配 点 合 計				100